

恩納村文化情報センターだより

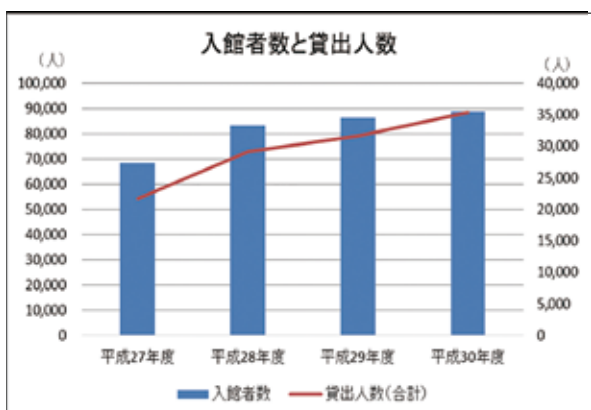


『平成 30 年度 文化情報センター統計』

【平成 30 年度 年間統計】

入館者数	88,788 人
貸出人数	35,367 人
貸出冊数	132,597 冊
蔵書冊数	73,675 冊
登録人数	8,615 人
平成 30 年度で増えた本の冊数	10,183 冊

(H31 年度 4 月現在)



現在の蔵書数は
73,675冊
(2019 年 4 月現在)

開館日数: 275 日
奉仕人口: 11,022 人

登録率 78% (登録者数/人口 × 100)

1日あたりの入館者数 322 人

(入館者数/開館日数)

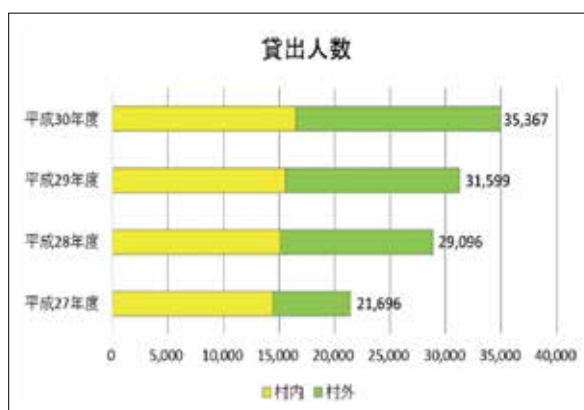
年間貸出冊数 132,597 冊

住民1人あたりの年間貸出冊数 12 冊

(貸出冊数/人口)

1日あたりの平均貸出冊数 482 冊

(貸出冊数/開館日数)



宮沢和史講演会



3月19日、宮沢和史先生による講演会を行いました。宮沢先生が沖縄に関心を持ったきっかけや、ヒット曲「島唄」が誕生した背景、沖縄民謡を録音して出版し、県内図書館に寄贈した「唄方プロジェクト」、「くるちの杜100年プロジェクト」など、宮沢先生のこれまでの活動を中心に、沖縄の歴史や文化に対する想いを聞く事ができました。参加頂きありがとうございました。「唄方」は当センターでも貸し出しを行っています。

3月19日、宮沢和史先生による講演会を行いました。宮沢先生が沖縄に関心を持ったきっかけや、ヒット曲「島唄」が誕生した背景、沖縄民謡を録音して出版し、県内図書館に寄贈した「唄方プロジェクト」、「くるちの杜100年プロジェクト」など、宮沢先生のこれまでの活動を中心に、沖縄の歴史や文化に対する想いを聞く事ができました。参加頂きありがとうございました。「唄方」は当センターでも貸し出しを行っています。

恩納村文化情報センター 5月 休館日

【休館日】 6日~10日、13日、20日、27日

お礼状をいただきました

国立国会図書館より、「レファレンス協同データベース」事業協力についてのお礼状を頂きました。県内市町村立図書館では県立につぎ2例目です。

今後とも皆さまの質問・疑問等を解決できるよう励みますのでどうぞよろしくお願いいたします。

「レファレンス協同データベースとは？」

国立国会図書館が全国の図書館などと協同で作っている、調べ物のためのデータベースのことです。

皆さまの疑問や質問をどう解決したか？という事例を全国から集め、図書館の職員や一般の人が活用できるように公開しています。



【お問い合わせ】
恩納村文化情報センター

〒904-0415 恩納村字仲泊 1656 番地 8
Tel: 098-982-5432 【HP】 <http://www.onna-culture.jp>